

## 第2回和泉市総合教育会議

日時：平成27年7月30日（木）

午前10時から

場所：3号館3階市議会委員会室

### 次 第

#### 1 議事

##### ○（仮称）和泉市教育大綱 骨子案の検討について

##### 資料

- ・平成27年度第1回和泉市総合教育会議における協議内容の  
ポイント（議事録抜粋）・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料1
- ・体系の比較及び本市「大綱」の体系(案)・・・・・・・・・・資料2
- ・和泉市「大綱」に盛り込む事項の検討・・・・・・・・・・資料3
- ・(仮称)和泉市教育大綱 骨子案・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料4

#### 2 その他

#### 3 閉会

## 平成 27 年度 第 1 回和泉市総合教育会議における協議内容のポイント（議事録抜粋）

## （1）大綱の体系等にかかるポイント

## 【辻市長】

○和泉市ならではの教育方針を制定した教育大綱にしていきたい

## 【藤原教育長】

○教育委員会では、この教育大綱に基づき教育振興基本計画をつくることを検討中

## 【高橋教育委員】

○小山市のものは非常に具体的で分かりやすいのかと思ったが、（中略）踏み込んだ内容のものもあるので、もう少し、めざすべきところを示すに留めた方が良い

## 【本間教育委員】

（要点整理）

○大綱の策定においては、

まず、日本全体で抱える教育ミッション、大阪府が示しているミッションがあつて、その下に

- ・和泉市の基本理念、使命、ミッション
- ・ミッションを踏まえた和泉市の教育のあるべき姿、つまりビジョンが続く  
⇒ ミッション、理想像を大綱の中に入れていくというのが重要
- ・ビジョンを実現していくための一定程度長期的なゴール（目的）  
⇒ 大綱の中に盛り込むのは、ここまで。  
あるいはビジョンまででも良い。
- ・目的のあとに目標が続く形になり、目標を達成するためのプランが最後に出てくる  
⇒ 教育委員会の役割

## 【槇野教育委員】

○大綱の内容について、あまり詳しくしすぎると、教育振興基本計画との折り合いが難しくなる

**(2) 大綱に盛り込む内容等にかかるポイント****【辻市長】**

- 道徳教育にも力を入れ、また、児童や子どもの持っている力を伸ばして、社会貢献や国際貢献ができるような人材育成も考えている
- 感謝の気持ちを育む教育が大切
- 教育創生・再生は、原点に立ち返るのが重要ではないか
- 教育をする側、つまり、先生方の立場を確たるものにできるような内容も盛り込めないか

**【藤原教育長】**

- 地域の方、保護者の方にアピールしながら、積極的に道徳教育について地域の方に参加していただくような形で取り組みたい

**【高橋教育委員】**

- 生涯教育よりも学校教育・幼児教育に専念すべき

**【本間教育委員】**

- 他者に対する思いやりと感謝する想いを育んでいくような文言を取り入れられればと思う
- 和泉市の教員として誇りをもって教育に携わってもらえるようにすることも大切

**【槇野教育委員】**

- 生涯教育といった観点で、和泉市民全体の教育といったものにした方が良い
- ルールを守る市民、マナーの良い市民、さらには思いやりのある市民というように、大人も教養を高めれば、ルールやマナーを守れる市民になる

**【松尾教育委員】**

- まちづくりを見据えた内容の大綱を策定することが必要
- 障がい者の方や高齢者などに優しい、安全安心なまちづくりのためには、(中略) 早い時期からの、子どもたちに対する道徳教育が必要

**【藤原教育委員】**

- 地方再生、地方創生は教育から
- 人づくりというのが一番重要な根幹をなすものである。その中でも学校教育というのが一番重要であると考える
- 教育のもつ本来の役割は、人間力のアップを図りながら、(中略) 世界に波及効果を及ぼすというのが教育の本来の姿だと思うので、そういう広い視点から一翼を担える市民になれるような教育を行うことができれば良い

## 体系の比較及び本市「大綱」の体系（案）

	理念・策定趣旨	基本的方向性・基本目標	施策	事業・取組
文部科学省 (教育振興基本計画)	<b>【自立】</b> 一人一人が多様な個性・能力を伸ばし、充実した人生を主体的に切り開いていくことのできる生涯学習社会 <b>【協働】</b> 個人や社会の多様性を尊重し、それぞれの強みを生かして、ともに支え合い、高め合い、社会に参画することのできる生涯学習社会 <b>【創造】</b> 自立・協働を通じて更なる新たな価値を創造していくことのできる生涯学習社会	1. 社会を生き抜く力の養成  2. 未来への飛躍を実現する人材の育成  3. 学びのセーフティネットの構築  4. 絆づくりと活力あるコミュニティの形成	(1) 生きる力の確実な育成（幼稚園～高校）	・新学習指導要領を踏まえた言語活動等の充実 ・道徳教育の推進 ・全国学力 ・学習状況調査 等
			(2) 課題探求能力の修得（大学～）	・大学教育の質的転換 ・大学情報の積極的発信 等
			(3) 自立・協働・創造に向けた力の修得（生涯全体）	・現代的・社会的な課題に対応した学習等の推進 等
			(4) 社会的・職業的自立に向けた力の育成	・体系的・系統的なキャリア教育の充実 等
			(5) 新たな価値を創造する人材、グローバル人材等の養成	・外国語教育の強化や双方向の留学生交流・国際交流の推進、大学等の国際化のための取組の支援 等
			(6) 意欲ある全ての者への学習機会の確保	・各学校段階を通じた切れ目のない教育費負担軽減 等
			(7) 安全・安心な教育研究環境の確保	・学校の耐震化、非構造部材の耐震対策を含む防災機能強化、老朽化対策の推進 等
			(8) 互助・共助による活力あるコミュニティの形成	・コミュニティ・スクール、学校支援地域本部等の普及 ・家庭教育支援体制の強化 等
大阪府 (教育振興基本計画)	<b>【策定の趣旨（抜粋）】</b> これまで大阪が大切にしてきた、違いを認め合い、子ども一人ひとりの力を伸ばす教育をさらに発展させるとともに、大阪の子どもたちが、次代の社会を担う自立した大人となっていけるような力をはぐくむ	<b>【めざす目標像】</b> ◎ 自らの力や個性を発揮して夢や志を持ち、粘り強く果敢にチャレンジする人づくり ◎ 大きく変化する社会経済情勢や国際社会の中で、自立して力強く生きる人づくり ◎ 自他の生命を尊重し、違いを認め合いながら、自律して社会を支える人づくり  <b>【教育振興の目標】</b> ◎ すべての子どもの学びの支援 ◎ 教育の最前線である学校現場の活性化 ◎ 社会総がかりでの大阪の教育力の向上	1. 市町村とともに小・中学校の教育力を充実します	①子どもの力をしっかり伸ばす学校力の向上 等
			2. 公私の切磋琢磨により高校の教育力を向上させます	(1)公私が力を合わせて高校の教育力向上をすすめます (2)活力あふれる府立高校づくりをすすめます (3)特色・魅力ある私立高校づくりを支援します 等
			3. 障がいのある子ども一人ひとりの自立を支援します	⑩一人ひとりの教育的ニーズに応じた支援の充実
			4. 子どもたちの豊かでたくましい人間性をはぐくみます	⑪夢や志を持って粘り強くチャレンジする力のはぐくみ等
			5. 子どもたちの健やかな体をはぐくみます	⑫運動機会の充実による体力づくり 等
			6. 教員の力とやる気を高めます	⑬がんばった教員がより報われる仕組みづくり 等
			7. 学校の組織力向上と開かれた学校づくりをすすめます	⑭校長マネジメントによる学校経営の推進 等
			8. 安全で安心な学びの場をつくります	⑮府立学校の計画的な施設整備の推進 等
			9. 地域の教育コミュニティづくりと家庭教育を支援します	⑯豊かなつながりの中での家庭教育支援 等
			10. 私立学校の振興を図ります	⑰私立小・中学校における取組みの促進 等
小山市 (大綱)	1. 未来を担う子どもたちの成長・確かな学力・安全を目指した学校教育の実現 2. いつでも・どこでも・だれでも 学び活かせる「生涯学習都市小山」の実現 3. 心豊かで活気あるくらしやすい「文化都市小山」の実現 4. 元気いっぱい 明るく活力ある「スポーツ都市小山」の実現	(1) 元気に安心して暮らせ 育む喜びを感じるまちおやま (2) 未来を担う子どもの成長・確かな学力・安全をめざした学校教育の実現へ (3) 個性や能力を活かす より高く広い教育環境の実現をめざして (4) 学んで育む“ひと・まち・絆” (5) 世界に飛び出せ小山の青少年 青少年の健全育成をめざして (6) 心豊かで活力あるくらしやすい「文化都市小山」をめざして (7) 誇りある歴史と文化 自然や景観を守り未来につなぐまちづくり (8) 元気いっぱい 明るく活力ある生涯スポーツ社会の実現へ	/	
			/	
			/	
			/	
			/	
			/	
			/	
			/	
＜和泉市教育大綱の体系（案）＞				
和泉市	【教育全般にかかる理念】	◆就学前教育の基本方向	(和泉市教育振興基本計画)	(和泉市教育振興基本計画)
		◆学校教育の基本方向		
		◆生涯学習の基本方向（生涯学習・文化・スポーツ）		

## ＜和泉市教育大綱の体系（案）＞

和泉市	【教育全般にかかる理念】	◆就学前教育の基本方向	(和泉市教育振興基本計画)	(和泉市教育振興基本計画)
		◆学校教育の基本方向		
		◆生涯学習の基本方向（生涯学習・文化・スポーツ）		

## 和泉市「大綱」に盛り込む事項の検討

	文部科学省（教育振興基本計画）	大阪府（教育振興基本計画）	和泉市「大綱」に盛り込む事項の検討	
理念・策定趣旨	【自立】 一人一人が多様な個性・能力を伸ばし、充実した人生を主体的に切り開いていくことのできる生涯学習社会	◎子ども一人ひとりの力を伸ばす教育をさらに発展させる	第1回総合教育会議 協議内容	◆児童や子どもの持っている力を伸ばして、社会貢献や国際貢献ができるような人材育成
	【協働】 個人や社会の多様性を尊重し、それぞれの強みを生かして、ともに支え合い、高め合い、社会に参画することのできる生涯学習社会	◎これまで大阪が大切にしてきた、違いを認め合い		◆思いやりと感謝の気持ちを育む教育 ◆積極的に地域が参加する道徳教育 ◆人間力のアップ
	【創造】 自立・協働を通じて更なる新たな価値を創造していくことのできる生涯学習社会	◎次代の社会を担う自立した大人となっていけるような力をはぐくむ		◆世界に波及効果を及ぼし、広い視点から（社会の）一翼を担うことができる市民の育成
				（その他） ◆教育の創生・再生      ◆先生方の立場を確たるものにしてできるような内容 ◆生涯教育の観点で、和泉市民全体の教育      ◆地方再生、地方創生は教育から
基本的方向性・基本目標・ビジョン	1. 社会を生き抜く力の養成	◎自らの力や個性を発揮して夢や志を持ち、粘り強く果敢にチャレンジする人づくり	学校教育の基本方向	【和泉の子どものために】
	2. 未来への飛躍を実現する人材の育成	◎大きく変化する社会経済情勢や国際社会の中で、自立して力強く生きる人づくり		I 確かな学力を育成する取組みの充実
	3. 学びのセーフティネットの構築	◎自他の生命を尊重し、違いを認め合いながら、自律して社会を支える人づくり		II 子どもたちの規律・規範の確立と豊かな心のはぐくみ
	4. 絆づくりと活力あるコミュニティの形成	◎すべての子どもの学びの支援 ◎教育の最前線である学校現場の活性化		IV 教職員の資質向上と学校運営体制の確立
		◎社会総がかりでの大阪の教育力の向上	III 学校・家庭・地域の連携による安全で安心な学校づくり	
			就学前教育の基本方向	【こども・子育て応援プラン】 1. 豊かな心と生きる力を育む人づくり 2. 配慮が必要な子どもと家庭に対するきめ細かな支援 3. 子どもを生き育てることが楽しく感じられる地域づくり 4. 健やかに安心して暮らすことができる親と子との健康づくり 5. 子育てと就労・地域活動がいきいきとできる環境づくり 6. 子育て家庭を支える環境づくり
			生涯学習の基本方向	【生涯学習推進基本構想】 ◆自己学習の確立 … 自発的、自立的、目的意識的な学習による自己実現と生きがいの獲得 ◆総合学習の推進 … 学習者間の知識・情報の相互交換や交流による「学びあい」の促進 ◆コミュニティづくり … 自己学習と総合学習を通じた、自治と連帯に支えられたコミュニティの創造 ◆総合行政の推進 … 市民のだれもが、いつでも、どこでも学習できる環境づくりのための総合行政の推進
				【スポーツ推進基本計画】 (1) 誰もが気軽にスポーツができる環境の充実 (2) 競技スポーツとスポーツを通じた交流の振興 (3) スポーツ活動を支援する仕組みづくり

和泉市 教育大綱

<大綱の理念(案)>

和と礼を重んじ 知・徳・体を備えた 社会に貢献する人材の泉 和泉市

和泉市は、自分と他者、お互いの人格を尊重し助け合いながら、感謝の心を持って、生涯を通して自分の「個性」を伸ばすことができる人を育成するための教育を、市民と協働で推進します。
そして、「確かな学力」、「人を思いやる気持ち」、「健やかな身体」を備えた、社会に貢献できる人材を『輩出し続けるまち』をめざします。

( 就学前教育の基本方向 )

- 1. 「生きる力」を養成する教育
・ 集団生活の中で社会性や道徳心を培うとともに、さまざまな活動を通して好奇心や探究心を養える教育を推進します。
2. 「切れ目のない保育・教育」の実現
・ 小学校と幼稚園・保育園・認定子ども園とが相互の教育内容の理解を深められるよう交流を図り、就学前教育を終了した子どもたちが、安心して小学校に進学できる環境を整えます。
3. 向上する「地域子育て力」
・ 子育て中の家庭が孤立することのないようサポート体制を整え、子どもを「社会で育てる」という意識を醸成します。

( 学校教育の基本方向 )

- 1. 「確かな学力」を身につけ、「健やかな身体」を育む教育
・ 教職員は、資質の向上に取り組むとともに、確かな学力を身につけられるカリキュラムを構築・実施することにより、主体的に判断・行動し、問題解決に導くことができる資質と能力を備えた子どもたちを育てます。
・ 子どもたちの体力向上に取り組む、人間のあらゆる活動の源となる体力がしっかり身についた子どもたちを育てます。
2. 「グローバル人材」を育成する教育
・ 語学力とコミュニケーション能力を備え、他文化に対する理解を深めるとともに、チャレンジ精神と社会貢献意識を持った子どもたちを育てます。
3. 「豊かな心」を育む教育
・ 伝統と文化を尊重する「豊かな心」を育むための教育を家庭や地域と取り組むことにより、未来に夢や希望を持ち、人々から信頼される、思いやりにあふれた子どもたちを育てます。

( 生涯学習の基本方向 )

- 1. 生涯を通じた「自己学習」の確立
・ 本市の市民活動拠点を中心に、他者の個性を尊重しながら、生涯を通じた自己実現に向け、自発的に学習に取り組める環境を整備します。
2. 「スポーツ交流」により深まる「人・地域」の親交
・ 誰もが身近な場所でスポーツに親しみ、生きがいや健康を育むことができる環境を整えます。
・ スポーツを通じて地域の仲間たちと親交を深めることができる仕組みづくりに取り組みます。

【 子育て支援プラン 】 ( 要点抜粋 )

- 豊かな心と生きる力を育む人づくり
(1) 就学前保育・教育の充実
・ 心身共に調和のとれた発達を促し、思いやりの心をもった豊かな人間性を育む
・ 子ども一人ひとりの可能性や個性を伸ばしていけるように、家庭や地域、関係機関等との連携を強化し、就学前保育・教育内容の充実を図る
・ 小学校への理解を深め、円滑に接続できるよう、保育所や幼稚園、認定子ども園と小学校との連携や交流を進めるとともに、就学前教育のカリキュラムの充実を図る
●子どもを生み育てることが楽しく感じられる地域づくり
(2) 地域における子育て家庭への支援
・ 子どもを社会で育てる意識づくりを進めるとともに、コミュニティ活動の活性化など地域の子育て力の向上を図る

【 和泉の子どものために 】 ( 要点抜粋 )

- 確かな学力を身につけた心豊かな子どもの育成
・ 全国学力・学習状況調査結果は厳しい状況
・ 小中学校の教職員が心一つにして、義務教育9年間というスパンで育てることが重要
I. 確かな学力を育成する取組みの充実
・ 確かな学力の育成には「わかる授業づくり」が必要不可欠
・ 小中学校教員で合同研究を行うなど、小中学校相互の長所を生かし、子どもの学力課題に対応できる体制を整えていく
・ 13人のALTを有効に活用
II. 子どもたちの規律・規範の確立と豊かな心のはぐき
・ 人間尊重の精神や生命及び自然を尊重する精神、自らを律し他人を思いやる心、規範意識、公共の精神、社会の形成に参画する態度、伝統と文化を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和の発展に貢献する態度を養う
・ あいさつ運動を家庭・地域にも広げ、「心豊かな子どもをみんなで育てる」という意識を醸成する

【 和泉市生涯学習推進基本構想 】 ( 要点抜粋 )

- 自己学習の確立
・ 自発的、自立的、目的意識的な学習による自己実現と生きがいの獲得
●総合学習の推進
・ 学習者間の知識・情報の相互交換や交流による「学びあい」の促進
●コミュニティづくり
・ 自己学習と総合学習を通じた、自治と連帯に支えられたコミュニティの創造
●総合行政の推進
・ 市民のだけれども、いつでも、どこでも学習できる環境づくりのための総合行政の推進
【和泉市スポーツ推進基本計画】
(1) 誰もが気軽にスポーツができる環境の充実
・ ライフステージに応じた多様なスポーツ活動の場や機会を充実 等
(2) 競技スポーツとスポーツを通じた交流の振興
・ 地域で仲間たちとスポーツを通じて、地域の交流が活発になるようスポーツ大会を提案 等
(3) スポーツ活動を支援する仕組みづくり
・ スポーツ活動を支える指導者登録制度の普及やボランティアなどの育成・支援 等